

5年松組 算数「分数のたし算とひき算を考えよう」略案

指導者 佐々木 譲 (T1) 菊池 新吾 (T2)

1. 日時 平成18年7月12日(水) 2校時(9:20~10:05)
2. 学習内容の理解を深め、定着を図る。
3. 本時の実際

時 間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備 考
9:20	1. 既習事項を確認する。	◇ 学級の係の子に既習事項を確認させる。 ①分母が同じたし算やひき算は、分母をそのままにして分子だけ計算します。 ②$1/2$, $3/6$, $5/10$のように分母が違ってても大きさの同じ分数がある。 ③分子が同じ分数では、分母が大きいほど分数は小さくなる。		
9:24	2. 学習課題をつかむ。 今まで学習したことを生かして問題を解いてみよう。			
9:25	3. 学習の進め方を確認する。	◇次のように進めることを確認する。 ①プリント1「ホップ」に挑戦する。 ②プリント2「ステップ」で、自分の苦手なところ、もう少し練習したい所に取り組む。 ③「ホップ」を全問正解した子、「ステップ」を通過した子は、よりレベルアップするために、センターの先生から「ジャンプ」問題を出していただく。	◇難問をそろえて挑戦を待っていることを知らせ、児童の意欲を高める。	「ホップ」 ・簡単な分数のたし算とひき算。 ・同じ大きさの分数。 ・簡単な大きさ比べ。 (T1担当)
9:28	4. 問題に取り組む。	◇解答を準備し、自己採点・自己評価させる。 ◇つまずきが予想される児童に集中的にあたる。	◇「ジャンプ」を担当し、通分を要する計算や分子、分母共に揃っていない分数の大きさを比べる問題に取り組ませる。	「ステップ」 ・ホップのそれぞれの問題をレベルアップしたもの。 (T2担当)
9:58	5. ふりかえりをする。	◇自分が何を理解し、何の理解が不十分であることを確認させる。		
10:03	6. センターの先生の話聞く。		◇態度面(今日の取り組みの様子)、意欲面(分数のおもしろさや不思議さなど)から話をする。	